

果樹園でチャバネアオカメムシの発生が多い状況です

今後、カメムシ類の発生動向に注意してください

[現在の発生状況]

- ① 7 月下旬現在, 病害虫防除所巡回調査圃場(ナシ園)の果樹カメムシ類の被害果率(本年値 0.4%, 平年値 0.05%)は, 平年より高い。
- ② 7 月第 5 半旬現在, 予察灯へのチャバネアオカメムシの総誘殺数は, 水戸市で平年より多く(本年値 1,485 頭, 平年値 320 頭)(下図), かすみがうら市で平年よりやや多く(本年値 843 頭, 平年値 740 頭), 笠間市で平年並(本年値 2,517 頭, 平年値 3,035 頭)である。

(頭/半旬)

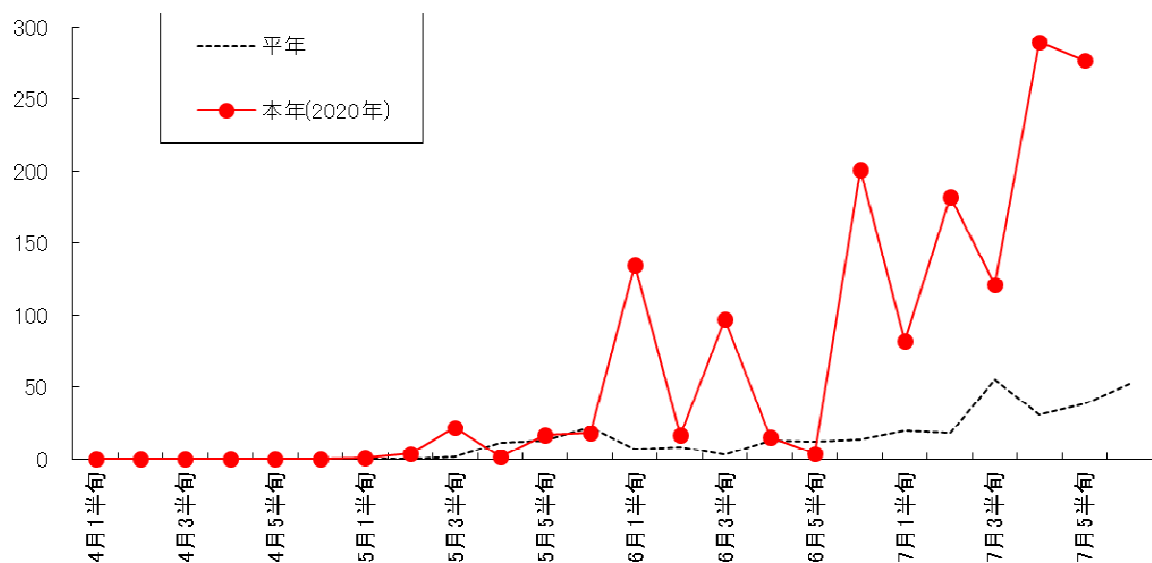


図 県予察圃(水戸市)におけるチャバネアオカメムシ誘殺数

[防除上注意すべき事項]

- ① 夜温が高いと活動が盛んになり, 果樹園への飛来が増加するので注意する。
- ② 果樹園内でカメムシ類を確認した場合は, 収穫前日数等に十分注意して速やかに薬剤防除を行う。
- ③ 薬剤防除は, カメムシ類の活動の鈍い早朝に行う。
- ④ 今後, 果実が肥大するカキやリンゴの圃場にもカメムシ類が飛来する恐れがあるので注意する。